

広報



2000 10/1号

かんどろ・なかよし・だいすぎ

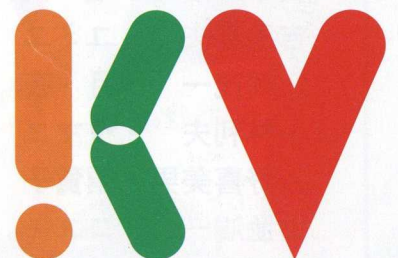
N0408



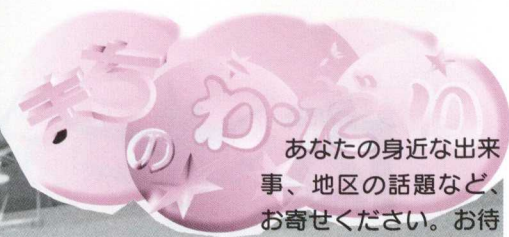
この写真の「ふれあい塾探検マップ」は、今年5月に、小学校4年生がクラスごとに2泊3日間の入塾活動をしたときに、日王山自然公園を散策し、動植物の観察を行いました。その結果を、探検マップとして製作したものが9月に完成しました。このマップは、ふれあい塾で飾られています。

ごあんない

- (P 2~9) ……まちの話題
- (P 10~11) ……お元気ですか？ 食進会です！
- (P 12~13) ……みんなのひろば
- (P 14~19) ……くらしの情報ほか



福岡県金田町



あなたの身近な出来事、地区の話題など、お寄せください。お待ちしております。

連絡は、広報担当 (☎22-0556)まで。



元気でなによりです敬老会

9月15日敬老の日、町内で70歳以上の方は、9月15日現在で1,189人となりました。この日、金田町町民会館で行なわれた敬老会に、町内より多数のみなさんが参加され、楽しい一日を過ごされました。

この敬老会を盛り上げてくれたのは、各地区の婦人会のみなさんや、のど自慢のみなさん、神崎保育所の園児のみなさんなどによって、踊りや歌が披露され、会場に訪れた方を楽しませてくれました。

また、多くの方がボランティアでお年寄りの方の送迎や、身の回りの世話をしている人の姿が伺えたのは、金田町が高齢者にやさしい町だと微笑ましく思えました。

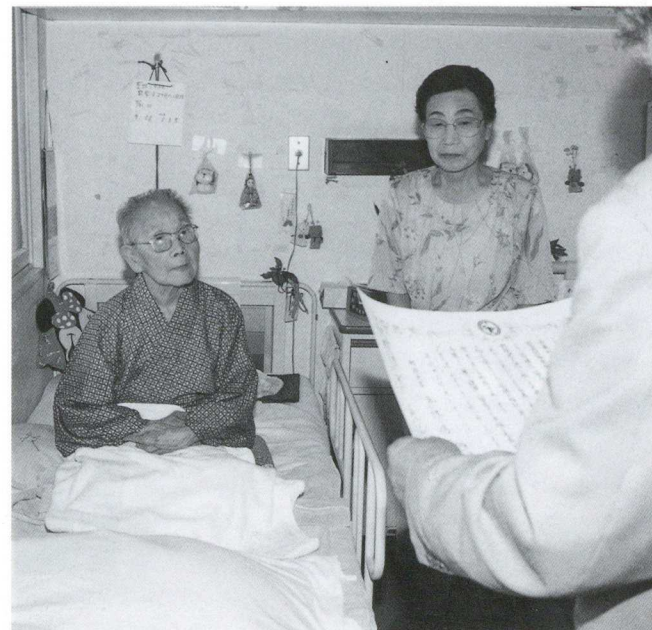
なにより楽しく過ごせたのも、裏方のみなさんの多大なるご協力があって、今年もひとつの大きな行事が成功しました。

金婚式を迎えられたご夫妻

- | | | |
|-------|------|----|
| 原 久夫 | ・美恵子 | 夫妻 |
| 大井繁春 | ・ハツ子 | 夫妻 |
| 久保 孟 | ・ミヨカ | 夫妻 |
| 永末砂雄 | ・シゲコ | 夫妻 |
| 荒木順市 | ・サカエ | 夫妻 |
| 春永亀雄 | ・ヤエ子 | 夫妻 |
| 松田正夫 | ・シズ子 | 夫妻 |
| 高尾春雄 | ・喜代美 | 夫妻 |
| 田中 治 | ・昭 代 | 夫妻 |
| 吉田春夫 | ・ユミエ | 夫妻 |
| 三岡茂一 | ・月 夜 | 夫妻 |
| 小林利夫 | ・タマエ | 夫妻 |
| 森野喜美男 | ・須賀子 | 夫妻 |
| 山並鴻一 | ・コユキ | 夫妻 |

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|--------------|
| 伊藤 | 早川 | 辻 | 宗 | 早瀬 | 渡辺 | 油布 | 桑野 | 吉田 | 荒木 | 和田 | 田淵 | 鳥越 | 折目 | 米寿を迎えられたみなさん |
| キミ | トモ | 悟 | 茂 | 圓雄 | 冬子 | キミエ | シズ子 | 勝義 | 幸太郎 | ツムエ | マツエ | 美枝 | アサ子 | |
| さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | さん | |

郵政大臣より白寿のお祝い



新町の荒牧ミサヲさんが今年、99歳を迎えられ、9月13日、郵政大臣より届いた白寿のお祝いの賞状と粗品が、金田郵便局馬場局長によって手渡されました。

荒牧さんは、明治34年10月4日生まれで、現在は方城町の慈恵苑で元気に過ごされています。馬場局長よりお祝いを受け取り、笑顔でありがとうございました。と、大変喜ばれていました。

白寿とは、百から一を引いて、九十九歳ということから白という字になることからお祝いが行なわれます。

金田郵便局では、管内（金田町・方城町対象）の中で、白寿の該当者を探したところ、対象者が荒牧ミサヲさん一人ということでした。

おじいちゃん、おばあちゃん達と交流会



「世界で一番えらい人は?。」『おじいちゃん、おばあちゃん。』「それでは、みんなを生んでくれたのは?。」『おじいちゃん、おばあちゃん。』「それは、お父さん、お母さんです。」

「なぜ、おじいちゃん、おばあちゃん達がえらいのでしょうか?。」それは、みなさんを生んでくれたお父さん、お母さんを生んでくれたからです。」と、金山園長先生と園児達のやりとりの場面から始まった「金田保育園のおじいちゃん、おばあちゃん達との交流会」が、9月13日に行なわれました。

この日行なわれたのは、園児達の遊技の披露や花束のプレゼント、そして、園児たちの小さな手による肩たたきが行なわれ、おじいちゃん、おばあちゃん達の笑顔は、最高に輝いていました。園児たちのけげな笑顔は、人の心をやわらげるエネルギーがあるようです。

また、年長組園児達が1年間に3回ほど行っているお茶会に、おじいちゃん、おばあちゃん達を招き、園児達の手によって和菓子とお茶が配られました。

お茶をいただいた後の、おじいちゃん、おばあちゃん達は、格別な思いとして楽しいひとときを過ごしました。



在宅介護支援活動へ向けキーが

9月20日、金田町社会福祉協議会に在宅介護支援活動が行ないやすいように、新車が納車されました。

今年度より、在宅介護支援事業が始まったことにより、各種の保健福祉サービスを行なうためのものです。



出発前へのキーを渡す犬丸会長

ほのぼのシアター2連発

3年前より、金田町役場活性化委員会が行なっている『ほのぼのシアター』が9月2日、9日と2週続きの土曜日の夜の映画上映を行ないました。

2日は『ターザン』、9日は『ベイブ都会へ行く』に家族揃っての、映画鑑賞を楽しみました。定着してきた『ほのぼのシアター』に、役場活性化委員会では、すでに来年の上映映画の内容の検討を行なっているということです。

さて、来年も『ほのぼのシアター』にご期待下さい。



救急日のつどいに参加しませんか?

『9月9日は救急の日』の街頭啓発が、田川保健所の協力を得て、9月5日に町内中心部で行なわれました。

そして、救急の日のつどいは

今年の救急の日の集いは、9月8日、田川青少年ホールで行なわれ、講演『いきいき健康大作戦』をドクターマジックこと春日市の伊藤医院院長・伊藤実喜先生を講師に招き、手品を交えながら楽しい講演会が行なわれました。

色は、赤・黄・緑の3色のものを中心とした食生活が、健康を保つ秘訣であり、ポケ防止には、笑うことそして手を動かすことなど、手品をまじえて楽しい講演が行なわれました。



また、赤い色のものトマト、スイカ、いちごなどを食すると老化現象防止にもなったと言った研究内容が、医学会で発表され注目を集めていると言います。赤い色のものを身につけていると、若々しく

なるというので下着や、バンドなど赤い色のものをいつも身につけていると、ポケないとも言った内容のユーモアあふれるものでした。

講演後、別会場では救急救命士による心配蘇生法の実技講習会が行なわれ、会場に集まった多くのみなさんたちに、「とっさの時には役立つもの、覚えておいて損することはない、何もしないより勇気を持って実践で行なってみることが大切である。」といった内容で、ダミーの人形を使い救急隊員のていねいな指導によって人工呼吸と、心臓マッサージの実技体験が行なわれました。



暴力を無くそう!

9月10日、役場前駐車場で『金田町暴力を許さない住民総決起大会』が行なわれました。

会場にあつまった住民約200人のみなさんの前で、「どんな小さな暴力も見逃さず、家庭、地域、職場で良識と勇気を持って暴力を絶滅しよう」といった決議事項が、吉田政志さんによって読み上げられたあと、会場に集まったみなさんによる「金田町は暴力に負けないぞ〜」の叫び声とともに暴力絶滅へ向けて、本町通りから新町通りにかけて、パレードが行われました。



麦作優良者表彰で優秀賞

福岡県麦流通連絡協議会主催による麦作振興大会が、9月8日にアクロス福岡で行なわれました。

この大会に、福丸にお住まいの田村英俊さんが参加し、関係各機関から出席した300人以上の中より、麦作優良者表彰の優秀賞を受賞されました。

田村さんは、小麦を中心とした生産を行なっており、田村さんの作った小麦が、県の麦流通連絡協議会で評価されたものです。

田村さんは「この受賞を機に、今後も小麦作りに頑張っていきたい。」と、抱負を語ってくれました。



B&G福岡県スポーツ大会で健闘

夏休み最終の日曜日の8月27日に、県内の16市町村から集まった300人の小・中・高校生が、京都郡豊津町で行なわれた「B & G福岡県スポーツ大会」で、『水上の部』、『水泳の部』、『剣道の部』の3部門に分かれて熱戦が繰り広げました。

この大会に、町内から12人の選手が参加し『水上の部』で健闘し好成績をおさめました。

結果は次のとおりです。

- カヌー・男子中学生 原田仁徳君 …2位
- OPヨット・男子高校生 田村 剛君…優勝